

# 福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 三和支所												
	作成責任者	水谷 由紀												
	事業名	三和荘等施設管理運営事業												
	会計情報	款	総務費	項	総務管理費	目	地域交流推進費	会計	一般会計	事業コード	130207	決算付属資料	84	頁
	施策体系	施策コード	060302	施策名	観光施設・交流施設を充実させる									
	開始年度	平成17年度												
	終了予定年度	令和2年度												
	関連計画等	-												
	根拠法令等	-												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	指定管理施設運営に関する経費を計上し、指定管理がスムーズに運営されるよう事業を実施する。指定管理委託をしている三和荘等に対する指定管理業務委託料を支出し、三和地域の中心施設として地域振興、観光、住民の交流・福祉増進を進め、活気あるまちづくりにつなげるべく、健全な施設運営を図る。									
	対象者	施設利用者	対象者数	150,000	単位あたりコスト	0.2					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ( )									
	委託先・実施主体等	三和荘運営共同体(代表団体:特定非営利活動法人丹波・みわ)									
	事業概要	マイクロバス車検、修繕、建物共済、排水路土地借上料、自動車重量税に係わる経費及び指定管理業務委託料の支出									
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容				H30経費				
		需用費	マイクロバス修繕費				1,257				
役務費		マイクロバス車検整備費、建物共済				159					
委託料		三和荘等公の施設運営に関する指定管理業務委託料				29,656					
使用料及び賃借料		土地借上料(三和荘排水路)				20					
公課費	マイクロバス自動車重量税				44						
関連事業	三和荘基幹整備設備改修事業(三和支所)										

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額	
	配当予算	①当初	1,209	30,865	30,828	31,404	35,804
		②補正予算			0		
		③流充用額	△ 173	793	348		
		④繰越額計	0	0	0	0	0
	前年度繰越	前年度繰越		0	0	0	0
		次年度繰越		0	0	0	0
		繰越残高		0	0	0	0
	財源内訳 (①④⑥内訳)	一般財源	1,036	31,658	31,176	31,404	5,172
		国支出金	0	0	0	0	0
		府支出金	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他特財	0	0	0	0	30,632
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁
		特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁
人件費	0.09/0	0.43 / 0	0.18 / 0	0.18 / 0			
⑤概算人件費	720	3,440	1,440	1,440			
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	1,756	35,098	32,616	32,844			
⑦執行額	900	31,618	31,136				
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	86.9%	99.9%	99.9%	0.0%			

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		宿泊者数	人	5,876/7,000	5,247/7,000	5,213/7,000	/ 7,000	7,000
	利用者数	人	148,817/150,000	131,581/150,000	147,801/150,000	/ 150,000	150,000	
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		三和荘マイクロバス法定点検	回	3 / 3	3 / 3	3 / 3	/ 3	3
		単位あたりコスト		300.0	10539.3	10378.7		
		情報発信(丹波みわの発行等)	回	/	12 / 12	12 / 12	/ 12	12
単位あたりコスト		0.0	2634.8	2594.7				

		項目	評価	評価に対する説明
一次評価（担当課による自己評価）	必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・三和荘の施設運営に係わり、マイクロバス等の修繕、点検等は必要な経費である。 ・利用者の交通手段、建物の管理等に関係する事業として優先度は高い。
		民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
		目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
	効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	・光熱費の削減努力等、経営努力が伺える。 ・コスト比較より安価になるよう工夫している。
		他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
		コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
	有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	・施設規模やイベント等から利用者の実績等は適切と言える。 ・同等施設の研究等、日頃より努力が見える。
		活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
		先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
	目的及び指標等の達成状況に対する評価	計画的に毎年実施している三和荘の運営に係わる事業として、一定評価できる。マイクロバスについては今後、老朽化に対応するための買い替え時期等も検討していく必要がある。 三和荘のPR活動は市内外、各団体、新聞記事での掲載、個別の営業活動等、精力的な営業活動が行われている。また、季節の食事コースや合宿向けの内容等常に変化を加え、結果、毎年15万人近い利用者実績となっており、一定の評価ができるものである。		
今後の課題及び方向性	建物共済や土地及び建物の借りに係わる経費については運営上必要なものであり、継続して実施していく。 施設の運営管理に関しては老朽化の問題がある中で、毎年、計画的な点検等を実施していく必要があり、指定管理者においては不要不急の経費削減に努め、市としては指定管理者と連携し、地域の交流施設として指定管理料を含め支援していく。 指定管理者制度第三者評価委員会による指定管理施設のあり方検討にかかる調査報告で、「現指定管理者のNPO法人丹波・みわへの貸付の検討を行うとともに、貸付に移行する前に、経営状況の安定と自主自立可能な施設へと成長させるために、指定管理による運営の継続が必要である。そのため、指定期間を2年間延長する必要がある。」との報告を受けている。今後は、NPO法人丹波・みわと、施設の存続、施設サービス提供の継続に向けて、より自由度の高い管理運営を図るための新たな管理運営方法について、協議・検討を進める。			

		所見
庁内及び外部による評価（棚卸し評価）	二次評価（庁内評価） 【行革担当課記入】	
	三次評価（外部評価） 【行革担当課記入】	

		方針区分	内容
来年度方針	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input checked="" type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	NPO法人丹波・みわと、施設の存続、施設サービス提供の継続に向けて、より自由度の高い管理運営や新たな管理運営方法の協議・検討を進める。またNPO法人丹波・みわの経営状態を安定させるとともに自主自立可能な施設へと成長させるため、指定期間の2年間の延長をする。
	予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

# 福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 三和支所												
	作成責任者	水谷 由紀												
	事業名	三和荘基幹設備整備改修事業												
	会計情報	款	総務費	項	総務管理費	目	地域交流推進費	会計	一般会計	事業コード	130208	決算付属資料	84	頁
	施策体系	施策コード	060302	施策名	観光施設・交流施設を充実させる									
	開始年度	平成17年度												
	終了予定年度	令和2年度												
	関連計画等	-												
	根拠法令等	-												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的業務 <input type="checkbox"/> その他 ( )												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	指定管理委託をしている三和荘及び関連施設の継続的で効果的な施設運営を確保するため、施設や備品の改修、修繕整備を行い、利用者の満足度の向上と集客の確保を図る。									
	対象者	施設利用者	対象者数	150,000	単位あたりコスト	0.0					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ( )									
	委託先・実施主体等	株式会社伊藤・梅原建築設計事務所									
	事業概要	指定管理委託している三和荘及び関連施設の円滑な運営を行うため、行政側で行うべき施設の改修及び修繕等を行う。三和荘関連施設の修繕、建築設備の定期検査報告。									
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容							H30経費	
		需用費	三和荘 貯湯槽漏水他修繕							2,655	
委託料		特殊建築物定期調査報告委託							270		
関連事業	三和荘等施設管理運営事業										

区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額				
配当予算	①当初	6,802	32,870	1,200	16,270	81,116			
	②補正予算			0					
	③流充用額	0	△ 3,210	1,725					
	④繰越額計	0	0	0	0	0			
前年度繰越	0								
	0								
予算と執行の状況 財源内訳(①④⑤内訳)	一般財源	2,252	60	2,925	570	79,633			
	国支出金	0	0	0	0	0			
	府支出金	0	0	0	0	0			
	地方債	0	29,100	0	0	0			
	その他特財	4,550	500	900	15,700	1,483			
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	地域振興施設維持補修基金繰入金	種類	基金繰入金	実績金額	1,028	決算付属資料	36	頁
	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁
人件費	0.43/0	0.27 / 0	0.25 / 0	0.25 / 0					
⑤概算人件費	3,440	2,160	2,000	2,000	2,000				
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	10,242	31,820	4,925	18,270					
⑦執行額	6,227	29,514	2,925						
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	91.5%	99.5%	100.0%	0.0%					

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標		
		宿泊者数	人	5,876/7,000	5,247/7,000	5,213/7,000	/	7,000	7,000	
	利用者数	人	148,615/150,000	131,581/150,000	147,801/150,000	/	150,000	150,000		
活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標			
			修繕及び改修等件数	件	13 / 7	8 / 3	12 / 1	/	10	5
			単位あたりコスト		479.0	3689.3	243.8			
					/	/	/	/		
	単位あたりコスト									

項 目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・三和荘の施設運営に係わり、館内及び施設修繕等の経費であり、必要な経費である。</li> <li>・基本協定により、経費負担を分けている。</li> <li>・利用者の為の施設運営を行う上で優先度は高い。</li> </ul>
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・光熱費の削減努力等、経営努力が伺える。</li> <li>・コスト比較より安価になるよう工夫している。</li> </ul>
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設規模やイベント等から利用者の実績等は適切と言える。</li> <li>・同等施設の研究等、日頃より努力が見える。</li> </ul>
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		指定管理委託をしている三和荘及び関連施設の継続的で効果的な施設運営を確保するため、施設や備品の修繕整備を行い、利用者の満足度の向上と集客の確保を図る。	
今後の課題及び方向性		施設の劣化による緊急の修繕対応と多発化が課題。修繕計画のもと優先順位を判断し、指定管理者との密接な連携が不可欠。	

所 見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

	方針区分	内 容
来年度方針	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 廃止/休止</li> <li><input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替</li> <li><input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し</li> <li><input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し</li> <li><input type="checkbox"/> 事業の見直しなし</li> </ul>	三和荘及び関連施設の円滑な運営を行うため、老朽化した施設の改修及び修繕等を行う。
	予算への反映 【財政担当課記入】	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替</li> <li><input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止</li> <li><input type="checkbox"/> 拡充</li> </ul>

# 福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 夜久野支所					
	作成責任者	衣川 正彦					
	事業名	地域主導型花木植栽整備事業					
	会計情報	款	項	目	会計	事業コード	決算付属資料
	施策体系	施策コード	060302	施策名	観光施設・交流施設を充実させる		
	開始年度	平成30年度(2018)					
	終了予定年度	令和2年度(2020)					
	関連計画等	森の京都福知山マスタープラン					
	根拠法令等	-					
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )					

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	道の駅「農匠の郷やくの」を中心に、既存の緑化センターや放光院(茶堂)、やくの玄武岩公園などの観光スポットを繋ぎ「石仏八十八か所巡りルート」を含む「夜久野高原花回廊」を整備して夜久野高原観光施設のネットワーク化を進め、観光客及び交流人口の増加と滞在時間の延長を図る。					
	対象者	観光客及び市民	対象者数	159,000	単位あたりコスト	0.0	
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input checked="" type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ( )					
	委託先・実施主体等	上夜久野連合自治会					
	事業概要	地域主導型事業、府道上夜久野停車場線の道路改良工事の進捗にあわせて、道路沿いに植栽を整備を行う。					
	主な経費と具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容			H30経費(見込値)	

区分	H28	H29	H30	R1	R1要求額	
配当予算	①当初			0	0	
	②補正予算			0		
	③流充用額	0	0	0		
	④繰越額計	0	0	0	0	0
前年度繰越		0	0	0	0	
	次年度繰越		0	0	0	
財源内訳 (①④⑥内訳)	一般財源			0	0	0
	国支出金	0	0	0	0	
	府支出金	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	
その他特財			0	0		
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁
	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁
人件費	0/0	/ 0	0.07 / 0	0.07 / 0		
⑤概算人件費				560	560	
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)				560	560	
⑦執行額				0		
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)						

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
				0/0	0/0	0/0	/	
			0	/	/	/	/	0
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
単位あたりコスト			0/0	0/0	0/0	/		
	単位あたりコスト		0/0	0/0	/	/	0	
	単位あたりコスト		-	-	0.0			

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・京都府の地域主導型公共事業（府道上夜久野停車場線拡幅）として、地域と連携し取り組んでいく事業である。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	・植栽後の管理は地元住民で行う
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	△	・夜久野高原に新たな観光ポイントが作られることにより、既存の資源を活かすと同時に滞在時間の延長等により観光消費の増加が期待できる。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		府道上夜久野停車場線の道路改良工事の進捗にあわせて、道路沿いに植栽を整備を行う。植栽の成長に伴い、観光客及び交流人口の増加と滞在時間の延長を目指す。	
今後の課題及び方向性		<p>地域主導型公共事業により、行われる府道上夜久野停車場線の道路改良工事に伴い、地元住民と共に花木の整備を行うこととなっており、協議を行い進める必要がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地元住民と連携し夜久野高原の観光を結ぶ「花回廊」を整備する。</li> <li>・京都府の府道上夜久野停車場線の道路改良工事にあわせて進めて行く。</li> </ul>	

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

	方針区分	内容
来年度方針 担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	○京都府の府道上夜久野停車場線の道路改良工事にあわせて進める。
予算への反映 【財政担当課記入】	<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

# 福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 夜久野支所												
	作成責任者	衣川 正彦												
	事業名	玄武岩公園管理事業												
	会計情報	款	総務費	項	総務管理費	目	地域交流推進費	会計	一般会計	事業コード	230206	決算付属資料	88	頁
	施策体系	施策コード	060302	施策名	観光施設・交流施設を充実させる									
	開始年度	平成18年度(2006)												
	終了予定年度	令和2年度(2020)												
	関連計画等	-												
	根拠法令等	-												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的業務 <input type="checkbox"/> その他 ( )												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	京都府指定文化財(天然記念物)に指定され、京都府景観資産にも登録されており、やくの玄武岩公園を夜久野地域における観光施設のひとつとして、適正に維持管理することにより夜久野地域への観光客及び交流人口の増加を図る。									
	対象者	観光客及び市民	対象者数	不明	単位あたりコスト						
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ( )									
	委託先・実施主体等	〈委託先・実施主体等〉小倉幸福会									
	事業概要	やくの玄武岩公園の清掃業務、人工滝の運転や夜間ライトアップ、設備の維持運営等にかかる経費となっている。									
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容							H30経費	
需用費		電気・水道代、施設修繕等(1件)							504		
委託料		公園清掃1回/月、トイレ清掃1回/3日							354		
役務費		建物総合損害共済分担金							2		
使用料及び賃借料		案内看板用賃借料							30		
関連事業	玄武岩公園用地整理事業										

区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額	
配当予算	①当初	1,046	1,045	993	908	908
	②補正予算			0		
	③流充用額	166	0	0		
	④繰越額計	0	0	0	0	0
	前年度繰越		0	0	0	
	次年度繰越		0	0	0	
予算と執行の状況 (財源内訳(①④⑤内訳))	一般財源	1,212	1,045	993	908	908
	国支出金	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他特財	0	0	0	0	0
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁
	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁
人件費	0.22/0	0.31 / 0	0.14 / 0	0.14 / 0		
⑤概算人件費	1,760	2,480	1,120	1,120		
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	2,972	3,525	2,113	2,028		
⑦執行額	1,212	999	890			
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	100.0%	95.6%	89.6%	0.0%		

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		農匠の郷来客数からの想定見込数	千人	141/159	142/159	132/159	/	159
		苦情・クレーム件数	件	2/0	0/0	0/0	/	0
活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込		指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		公園内清掃	回	12/12	12/12	12/12	/	12
		単位あたりコスト		101.0	83.3	74.2		
				/	/	/	/	
		単位あたりコスト						



	項目	評価	評価に対する説明	
一次評価 (担当課による自己評価)	必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	やくの玄武岩公園は旧夜久野町が観光施設のひとつとして民間の土地を無償で借り上げて整備した公園であり、将来にわたって適正に管理する必要がある。
		民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
		目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
	効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	公園清掃の委託については入札で地元の団体が受託している。その他にも公民館活動や夜久野学園のボランティアにて清掃活動が行われている。
		他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
		コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
	有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	△	やくの玄武岩公園への来客数をカウント出来ていないため有効性の分析が困難である。
		活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	△	
		先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
	目的及び指標等の達成状況に対する評価	維持管理に関する苦情クレームは少なく、適正に管理できている。 観光におけるやくの玄武岩公園は立ち寄りポイントのひとつであり、道の駅農匠の郷やくの、宝山、夜久野八十八か所石仏めぐり等の夜久野高原を周遊してもらうことが必要であるが、道の駅への集客は減少傾向にある。 平成28年には、玄武岩の柱状節理、板状節理に加え滝があることにより、映画のロケ地となった。 平成29年には、「出発ローカル線聞きこみ発見の旅」でやくの玄武岩公園が紹介された。		
今後の課題及び方向性	やくの玄武岩公園用地は、地元から無償で借り受けている。 玄武岩公園用地整理事業において土地の境界確定を進めており、確定後福知山市の土地として無償譲渡を受け、条例に位置付けた公園として将来に向けて適正管理を続ける。			

	所見
庁内及び外部による評価 (行革担当課記入)	
三次評価 (外部評価) (行革担当課記入)	

	方針区分	内容
来年度方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	○玄武岩公園は、用地を地元から無償で借り受け、市が管理している。この用地を市の所有とするため、現在「玄武岩公園用地整理事業」により境界確定を進めており、令和2年度に完了させる。ハード面の施設整備については令和2年度以降に検討していく。
	予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充



# 福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 夜久野支所												
	作成責任者	衣川 正彦												
	事業名	やくの木と漆の館事業												
	会計情報	款	総務費	項	総務管理費	目	地域交流推進費	会計	一般会計	事業コード	230215	決算付属資料	88	頁
	施策体系	施策コード	060302	施策名	観光施設・交流施設を充実させる									
	開始年度	平成12年度(2002)												
	終了予定年度	令和2年度(2020)												
	関連計画等	-												
	根拠法令等	福知山市ファームガーデンやくの条例												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的業務 <input type="checkbox"/> その他 ( )												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	夜久野は古来日本でも有数の漆の産地であり、人々の暮らしを支えてきた生業は漆掻きであった。そんな夜久野の歴史を残し、伝えていくことを目的に「やくの木と漆の館」は設置された。丹波漆の伝統継承と漆産業の振興を目的に設立された「NPO法人丹波漆」の活動と連携とりながら、地元の漆を使った夜久野ならではの製品を作り、丹波漆の良さを伝えていくことを目標としている。									
	対象者	市民、利用者	対象者数	1,500	単位あたりコスト	8.7					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ( )									
	委託先・実施主体等										
	事業概要	やくの木と漆の館の施設管理及び事業運営 ・建物、物品管理、修繕 ・漆器の制作、販売 ・漆に関する資料展示と広報宣伝活動、漆塗り体験教室の運営、ギャラリー展示									
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容							H30経費	
		需用費・原材料費	漆等商品制作消耗品、木地等加工材料、光熱水費							2,341	
備品購入費・負担金補助及び交付金		洗濯機1台、年会費等							608		
役員費		通信運搬費、広告料、手数料、保険料							224		
報償費・旅費		蒔絵教室(2日/月)、金継ぎ・漆教室(2日/月)、普通旅費							219		
使用料及び賃賃料	コピー機使用料、高速道路使用料							91			
関連事業	丹波伝承サポート事業(夜久野支所)										

区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額				
配当予算	①当初	4,402	4,026	3,945	3,609	4,101			
	②補正予算			0					
	③流充用額	△ 11	0	0					
	④繰越額計	0	0	0	0	0			
前年度繰越		0	0	0	0				
	次年度繰越		0	0	0				
予算と執行の状況 財源内訳(①④⑥内訳)	一般財源	0	0	0	0	0			
	国支出金	0	0	0	1,678	0			
	府支出金	0	0	0	0	0			
	地方債	0	0	0	0	0			
	その他特財	4,391	4,026	3,945	1,931	4,101			
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	総務使用料	種類	やくの木と漆の館入館料	実績金額	398	決算付属資料	8	頁
	特財名称	物品売払収入	種類	やくの木と漆の館物品	実績金額	2,325	決算付属資料	32	頁
人件費	0.39/03.17	0.2 / 3.67	0.17 / 3.1	0.17 / 3.1					
⑤概算人件費	11,045	10,775	9,110	9,110					
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	15,436	14,801	13,055	12,719					
⑦執行額	4,210	3,920	3,483						
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	95.9%	97.4%	88.3%	0.0%					

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
				1,120/1,500	1,289 / 1,500	1,194/1,500	/ 1,500	
活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	入館者数	人		1,120/1,500	1,289 / 1,500	1,194/1,500	/ 1,500	1,500
		人		226/220	234/220	216/250	/ 300	300
	蒔絵・金継ぎ教室開催	日		33/33	31/33	32/33	/ 33	33
		単位あたりコスト		127.6	126.5	108.8		
	企画展等開催	回		11/12	8/12	11/12	/ 12	12
		単位あたりコスト		382.7	490.0	316.6		

	項目	評価	評価に対する説明	
一次評価（担当課による自己評価）	必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○ 丹波漆を福知山市のブランド品にしていくためにNPO法人丹波漆と連携し、この事業を推進していく必要がある。	
		民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	△	
		目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
	効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	NPO法人丹波漆が漆を植栽し育てる。やくの木と漆の館において漆器の展示・制作・販売・体験等を行い、漆の魅力を発信するという役割分担により官民が連携している。
		他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
		コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
	有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	「農匠の郷やくの」の拠点施設の運営事業として、観光振興分野で本市の総合計画の実現に欠かせない事業である。
		活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
		先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	△	
	目的及び指標等の達成状況に対する評価	丹波漆の伝統として、また、漆塗りや絵付けなど様々な漆芸が行える体験型施設として運営するとともに、漆器の制作販売や、漆芸作家作品等の展示、各種資料展示、体験教室などを通じて地域文化の活性化を図った。また、文化庁が国宝や重要文化財の修復にかかる上牛を外国産漆から国産漆に切り替える方針を示すなか、京都府も夜久野地域の漆の再生にむけて支援を強化しており、府・市・NPO法人丹波漆の連携が強化された。		
今後の課題及び方向性	平成28年4月1日より3年間は、地域おこし協力隊員が加わり、丹波漆の伝承館として、新たな商品開発や夜久野で採れた漆を使用した漆器等により丹波漆の情報を発信し、入館者数、売上げの増加を目指した。今後も「道の駅農匠の郷やくの」の特徴ある施設として他の施設と協働して、全体の集客増を図るとともに、「福知山観光地域づくりセンター」・「海の京都、森の京都DMO」等と連携し、インバウンド対策、PR戦略等を検討して行く。文化庁の京都府移転も決まるなか国との連携も視野に入れた漆振興策を検討する。			

庁内及び外部による評価（棚卸し評価）	所見	
	二次評価（庁内評価） 【行革担当課記入】	
三次評価（外部評価） 【行革担当課記入】	所見	

来年度方針	方針区分	内容
	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし
予算への反映【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

# 福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 夜久野支所												
	作成責任者	衣川 正彦												
	事業名	農匠の郷やくの施設管理運営事業												
	会計情報	款	総務費	項	総務管理費	目	地域交流推進費	会計	一般会計	事業コード	230219	決算付属資料	88	頁
	施策体系	施策コード	060302	施策名	観光施設・交流施設を充実させる									
	開始年度	平成29年度(2017)												
	終了予定年度	令和2年度(2020)												
	関連計画等	-												
	根拠法令等	福知山市ファームガーデンやくの条例												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的業務 <input type="checkbox"/> その他 ( )												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	民間事業者のノウハウを活かした指定管理方式により、「農匠の郷やくの」施設である「夜久野荘、ほっこり館、やくの一道庵、やくの本陣、やくの花あずき館、やくのペゴニア園、その他附属施設」を適正且つ円滑に管理運営していくとともに、指定管理者自らの創意工夫により魅力ある事業を企画・実施し利用者増に向けて利用促進を図る。※他の施設としては、市直営のやくの木と漆の館、夜久野町化石・郷土資料館、民営の夜久野マルシェ、やくの高原市がある。									
	対象者	観光客及び市民	対象者数	79,044	単位あたりコスト	1.0					
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input checked="" type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ( )									
	委託先・実施主体等	㈱夜久野ガーデン、伊勢源六たちばなや、㈱西日本エスエスシー共同企業体ほか									
	事業概要	「農匠の郷やくの」施設である夜久野荘、ほっこり館、やくの一道庵、やくの本陣、やくの花あずき館、やくのペゴニア園、その他附属施設の管理運営に係る指定管理料及び指定管理者との協定等に基づき市が行うべき整備・修繕・管理運営にかかる経費。									

主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容			H30経費
	需用費	光熱水費(電気料、水道料)、修繕料(施設修繕料)			19,396
	役務費	手数料(法定点検手数料)、保険料(損害保険料)			409
	委託料	維持管理業務(指定管理料、機械設備等保守ほか)			47,908
	使用料及び賃借料・旅費・負担金補助及び交付金	土地賃借料(農匠の郷やくの案内看板用)、普通旅費、道の駅年会費			275

予算と執行の 状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額				
	配当予算	①当初	0	79,730	68,782	64,994	65,525			
		②補正予算			0					
		③流充用額	0	0	0					
		④繰越額計	0	0	0	0	0			
	前年度繰越			0	0	0				
		次年度繰越		0	0	0				
	財源内訳 (①④⑥内訳)	一般財源	0	49,446	52,242	8,587	51,065			
		国支出金	0	0	0	0	0			
		府支出金	0	0	0	0	0			
		地方債	0	3,700	0	0	0			
		その他特財	0	26,584	16,540	56,407	14,460			
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	地域振興施設維持補修基金繰入金	種類	基金繰入金	実績金額	3,959	決算付属資料	36	頁
		特財名称	農匠の郷やくの施設管理運営事業負担金	種類	雑入	実績金額	12,275	決算付属資料	44	頁
	人件費	⑤概算人件費	0	12,845	12,125	12,125				
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	0	92,575	80,907	77,119						
⑦執行額	0	75,507	67,988							
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	0.0%	94.7%	98.8%	0.0%						

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標	
		指定管理施設利用者数	人	/	68,349/79,044	63,772/80,625	/	82,295	82,295
				/	/	/	/		
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標	
		維持管理経費	千円	/	75,507/79,730	67,988/68,782	/	64,994	-
		単位あたりコスト			-	-			
指定管理料	千円	/	44,862/44,862	43,788/43,788	/	43,316	42,918		
単位あたりコスト			-	-					

項 目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	道の駅農匠の郷やくのは夜久野地域における農村都市交流の拠点施設として必要な施設である。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	△	平成28年度から効率性や施設間の連携強化を目的に利用者数の少なく非効率な施設を休園し、3者からなる共同企業体が指定管理者となり運営管理を行っている。設置後20年を迎えようとする老朽化した施設の更新費用が必要である。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	△	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	△	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	△	指定管理者募集にあたり、利用者数増加や収支改善等の数値目標を設定し、指定管理者との協定を締結しているが目標達成が困難な状況にある。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	△	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	△	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		指定管理者の一本化により各施設間の連携が芽生え、集客への取り組みも始まっている。施設によりその成果は異なるが、企業努力で収益性は改善されている。	
今後の課題及び方向性		設備の老朽化により維持経費は毎年増加するなか、施設の利用者数は減少傾向にある。平成28年度から平成31年度までの指定管理期間においては、指定管理者との協定のなかに、利用者数や収支改善の目標値を定めている。平成30年度末に、指定管理制度第三者評価委員会に「あり方検討部会」が設置され、その報告を受け、今後、市としての方針を決定していく。	

所 見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

来年度方針	方針区分	内 容
	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input checked="" type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし
予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

# 福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 夜久野支所												
	作成責任者	衣川 正彦												
	事業名	宝山公園等管理事業												
	会計情報	款	総務費	項	総務管理費	目	地域交流推進費	会計	一般会計	事業コード	230260	決算付属資料	90	頁
	施策体系	施策コード	060302	施策名	観光施設・交流施設を充実させる									
	開始年度	平成18年度(2006)												
	終了予定年度	令和2年度(2020)												
	関連計画等	-												
	根拠法令等	「夜久野高原金浦公衆便所の設置及び管理に関する協定書」及び「覚書」(相手側:朝来市長)												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	夜久野地域における観光拠点である宝山公園と夜久野高原さわやかトイレを適正に維持管理する。									
	対象者	観光客及び市民	対象者数	不明	単位あたりコスト						
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (朝来市)									
	委託先・実施主体等	あしだ土木									
	事業概要	宝山公園維持管理業務及び夜久野高原さわやかトイレ維持管理経費を計上している。 ・委託業者として、公園内の剪定や除草、公園内のトイレの清掃を行っている。 ・夜久野町平野に設置している「さわやかトイレ」を管理する朝来市へ光熱水費等に係る経費1/2を負担金として支出している。									
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容							H30経費	
		委託料	宝山公園清掃等業務(公園内トイレの清掃や剪定・除草)							896	
負担金補助及び交付金		さわやかトイレ維持管理経費負担金							362		
使用料及び賃借料		宝山公園用地の賃借料							43		
需用費		トイレ電気代・水道代							32		
役務費	し尿汲み取り手数料、建物総合損害共済保険料							7			
関連事業											

区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額	
配当予算	①当初	1,580	1,580	1,580	1,445	1,445
	②補正予算	0	0	0		
	③流充用額	0	0	0		
	④繰越額計	0	0	0	0	0
前年度繰越		0	0	0	0	
	次年度繰越		0	0	0	
財源内訳 (①④⑤内訳)	一般財源	1,580	1,580	1,580	1,445	1,445
	国支出金	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他特財	0	0	0	0	0
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁
	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁
人件費	0.14/0	0.27 / 0	0.04 / 0.1	0.04 / 0.1		
⑤概算人件費	1,120	2,160	570	570		
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	2,700	3,740	2,150	2,015		
⑦執行額	1,030	1,458	1,339			
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	65.2%	92.3%	84.7%	0.0%		

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		苦情件数	件	0 / 0	0 / 0	0 / 0	/ 0	0
				/	/	/	/	
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		清掃回数	回	310/310	310/310	310/310	/ 310	310
単位あたりコスト			3.3	4.7	4.3			
			/	/	/	/		
			単位あたりコスト					

	項目	評価	評価に対する説明
一次評価 (担当課による自己評価)	必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○ 観光拠点の維持管理であり必要である。
		民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	△
		目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○
	効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○ 現場管理に必要な最小限の経費である。
		他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○
		コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○
	有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	△ 成果実績の積極的な情報収集ができていない。
		活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○
		先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○
	目的及び指標等の達成状況に対する評価	夜久野高原の施設を適正に維持管理することにより、観光地としてのイメージアップにつなげている。なお、対象者数の把握については、観光客数の測定が困難であるため未知数となっている。	
今後の課題及び方向性	市の施設の適正管理を行うため、事業を継続する。		

	所見
庁内及び外部による評価 (行革担当課記入) 二次評価 (庁内評価)	
三次評価 (外部評価) (行革担当課記入)	

	方針区分	内容
来年度方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	<p>○公園清掃等にかかる現場管理に必要な最小限の経費であり、適正管理を行うため、事業を継続する。 ○他に統合する事業が無い。</p> <p>【H30棚卸による見直し状況】 春、秋の行楽シーズンに期間を設定し、例えば防犯カメラを使用して利用者数の調査を行う等、検討している。</p>
	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】



# 福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 夜久野支所												
	作成責任者	衣川 正彦												
	事業名	玄武岩公園用地整理事業												
	会計情報	款	総務費	項	総務管理費	目	地域交流推進費	会計	一般会計	事業コード	230282	決算付属資料	90	頁
	施策体系	施策コード	060302	施策名	観光施設・交流施設を充実させる									
	開始年度	平成22年度(2010)												
	終了予定年度	令和2年度(2020)												
	関連計画等	-												
	根拠法令等	-												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的業務 <input type="checkbox"/> その他 ( )												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	やくの玄武岩公園は、夜久野高原における「宝山公園」、「道の駅農匠の郷やくの」等を結ぶ観光施設のひとつであるが、その用地は小倉自治会から無償で借り受け市で管理している状況である。将来に向けて安定的に公園を維持管理するため、用地を取得するとともに、公園条例を制定する。									
	対象者	観光客及び市民	対象者数	不明	単位あたりコスト						
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ( )									
	委託先・実施主体等	京都公共嘱託登記土地家屋調査士協会									
	事業概要	平成25年度に業務委託した用地調査を基にし、公園用地の境界確定を行う。 ○平成29年度より事業名を「玄武岩公園活性化事業」から「玄武岩公園用地整理事業」に変更した。									

主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容	H30経費
	委託料	地権者立会い19筆	993
	旅費	地権者宅訪問旅費(京都市)	4
	使用料及び賃借料	高速道路使用料(京都市)	2

関連事業	玄武岩公園管理事業									
------	-----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額	
	配当予算	①当初	2,000	6,000	1,000	1,000	915
		②補正予算	△ 37	0	0		
		③流充額			0		
		④繰越額計	0	0	0	0	0
	財源内訳(①④内訳)	前年度繰越		0	0	0	
		次年度繰越		0	0	0	
		一般財源	1,963	1,000	0	0	915
	国支出金	0	0	0	0	0	
	府支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他特財	0	5,000	1,000	1,000	0	

主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	過疎地域自立促進基金繰入金	種類	玄武岩公園用地整理事業基金繰入	実績金額	999	決算付属資料	36	頁
	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁

人件費	0.30/0	0.12 / 0.25	0.08 / 0.2	0.08 / 0.2
⑤概算人件費	2,400	1,585	1,140	1,140
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	4,363	7,585	2,140	2,140
⑦執行額	1,963	4,207	1,000	
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	100.0%	70.1%	100.0%	0.0%

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		公園用地取得	件	0 / 1	0 / 1	0 / 1	/ 1	1
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		境界確定状況	筆	11/16	19/19	4/4	/ 4	44
		単位あたりコスト		178.5	221.4	250.0		
単位あたりコスト		/	/	/	/			



項 目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	やくの玄武岩公園は、地元から無償で借り受けて管理している状況であり、将来に渡り継続的に維持管理するには、市の所有とすることが必要であり地元も要望している。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	境界確定の業務に係る経費は、共通単価となっている。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	△	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	将来に渡り継続的に公園管理を実施していくことは地元の要望事項であり、公園用地については地元から無償提供の内諾を得ている。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		平成22年度から玄武岩公園活性化事業として、公園の修景整備を実施し、平成24年度には、拡張計画も作成したが、用地調査により用地確定に時間と経費がかさむことが判明し、現在は計画を見直し既存公園用地の確定・取得を目的としている。	
今後の課題及び方向性		平成30年度より単年度予算額を平準化し、玄武岩公園用地整理事業を継続し、公園用地を取得後、公園設置条例を制定する。今後も公園の適正な維持管理を行うなかで、集客増加と地域振興に繋げていく。	

所 見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

	方針区分	内 容
来年度方針 担当課の事業の見直し及び 予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input checked="" type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	○玄武岩公園は、用地を地元から無償で借り受け、市が管理している。この用地を市の所有とするために、現在「玄武岩公園用地整理事業」により境界確定を進めており、令和元年度に完了する計画としているが、地権者の相続関連の手続きで登記事務が次年度に及ぶ可能性が高い。
予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

# 福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 大江支所												
	作成責任者	吉田 和彦												
	事業名	地域振興センター管理事業												
	会計情報	款	総務費	項	総務管理費	目	地域交流推進費	会計	一般会計	事業コード	130205	決算付属資料	84	頁
	施策体系	施策コード	060302	施策名	観光施設・交流施設を充実させる									
	開始年度	平成17年度												
	終了予定年度	令和2年度												
	関連計画等													
	根拠法令等													
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的業務 <input type="checkbox"/> その他 ( )												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	京都丹後鉄道大江駅の機能を有する施設の特徴を活かし、大江地域を訪れる方々へ大江地域の魅力を発信する施設としての機能を高める。										
	対象者	大江駅利用者	対象者数	26,755	単位あたりコスト	0.2						
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ( )										
	委託先・実施主体等	大江観光(株) アムス・セキュリティーサービス(株) オニテック										
	事業概要	地域振興センターの運営管理に係る経費。										
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容						H30経費			
		需用費	電気、水道料金、施設修繕料						1,075			
委託料		清掃業務 警備業務 消防設備点検業務						874				
役務費		損害保険、ゴミ廃棄手数料						57				
関連事業												

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額						
	配当予算	①当初	2,394	2,604	2,520	1,835	1,782					
		②補正予算										
		③流充用額	△ 178	△ 268								
		④繰越額計	0	0	0	0	0					
	前年度繰越											
		次年度繰越										
	財源内訳 (①④⑥内訳)	一般財源	1,356	1,720	2,100	1,416	1,225					
		国支出金	0	0								
		府支出金	0	0								
		地方債	0	0								
		その他特財	860	616	420	419	557					
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	自動販売機設置貸付収入	種類	土地建物貸付収入	実績金額	86	決算付属資料	30	頁		
		特財名称	地域振興センター占有者負担金	種類	雑入	実績金額	304	決算付属資料	44	頁		
	人件費	0.18/0	0.33 / 0	0.36 / 0	0.36 / 0							
⑤概算人件費	1,440	2,640	2,880	2,880								
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	3,656	4,976	5,400	4,715								
⑦執行額	1,827	1,814	2,006									
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	82.4%	77.7%	79.6%	0.0%								

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		大江駅周辺イベント回数	回	3/3	3/3	3/3	/3	/3
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		大江駅乗降者数	人	42,877/50,000	34,634/50,000	26,755/50,000	/50,000	/50,000
		単位あたりコスト		0.1	0.1	0.1		
		単位あたりコスト				/	/	

	項目	評価	評価に対する説明	
一次評価（担当課による自己評価）	必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	京都丹後鉄道大江駅の機能を有する施設であり、大江観光櫛及び福知山市商工会の業務により、大江地域を訪れる方々にきめ細やかな対応が期待できる。
		民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
		目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
	効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	大江観光櫛及び福知山市商工会には占用割合に応じた施設管理費を負担をいただいている。
		他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
		コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
	有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	観光客の増加及び大江地域の観光等の産業の発展が期待できる。
		活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
		先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
	目的及び指標等の達成状況に対する評価	大江地域を訪れる方々に、きめ細やかな対応ができていることから、現在の事業規模で継続的に実施する。		
今後の課題及び方向性	当施設は、京都丹後鉄道大江駅の機能を有するため、不可欠な施設である。関係課及び関係団体と連携し、大江地域の玄関口としての賑わいの創出と京都丹後鉄道の利用を増加させる施策が必要である。			

	所見
庁内及び外部による評価（行革担当課記入）	
三次評価（外部評価）（行革担当課記入）	

	方針区分	内容
来年度方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	京都丹後鉄道大江駅の機能を有する施設の特徴を活かし、大江地域を訪れる方々へ、魅力を発信する施設の維持管理にかかる事業であり、大江地域を訪れる方々にきめ細やかな対応ができ、観光客の増加及び大江地域の観光関連産業の発展が期待できるため、継続して実施する。
	予算額への反映状況（対H31） <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

# 福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 大江支所												
	作成責任者	吉田 和彦												
	事業名	大雲記念館等管理事業												
	会計情報	款	総務費	項	総務管理費	目	地域交流推進費	会計	一般会計	事業コード	230207	決算付属資料	88	頁
	施策体系	施策コード	060302	施策名	観光施設・交流施設を充実させる									
	開始年度	平成17年度												
	終了予定年度	令和2年度												
	関連計画等	—												
	根拠法令等	—												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	指定管理者制度を導入し、民間の経営ノウハウを活用する中で施設の有効活用を図る。 鬼力亭は、地域食材を活用し産業振興に寄与するとともに、大雲塾舎は人材交流を目的とした宿泊施設を有する研修施設として地域の活性化に寄与する。また、京都市府有形文化財に指定されている大雲記念館は歴史の継承と鬼力亭の別館として活用する。									
	対象者	来訪者(観光客等)	対象者数	18,043	単位あたりコスト	0.7					
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ( )									
	委託先・実施主体等	大江観光株式会社									
	事業概要	大雲塾舎、鬼力亭及び大雲記念館を適正かつ円滑に管理するため指定管理者制度を導入する。 施設管理運営にかかる経費である。									
主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容							H30経費		
	役務費	建物損害共済保険料							52		
	委託料	指定管理業務委託料							11,578		
	賃借料	大雲記念館借地料							50		
関連事業											

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額						
	配当予算	①当初	11,680	11,690	11,679	10,959	10,861					
		②補正予算	32	0	0							
		③流充用額			1							
		④繰越額計	0	0	0	0	0					
	前年度繰越						0					
							0					
	財源内訳 (①④⑥内訳)	一般財源	11,677	11,655	11,645	70	70					
		国支出金	0	0	0							
		府支出金	0	0	0							
		地方債	0	0	0							
		その他特財	35	35	35	10,889	10,791					
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	大雲記念館使用料		種類	総務管理使用料		実績金額	35	決算付属資料	8	頁
		特財名称			種類			実績金額		決算付属資料		頁
	人件費	0.12/0	0.18 / 0	0.17 / 0	0.17 / 0							
⑤概算人件費	960	1,440	1,360	1,360	1,360							
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	12,672	13,130	13,040	12,319								
⑦執行額	11,710	11,689	11,680									
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%								

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		施設利用者数	人	23,876/24,700	24,625/24,700	23,459/24,700	/24,700	/24,700
	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標	
	企画経営会議	回	12/12	12/12	12/12	/12	/12	
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	単位あたりコスト	975.8	974.1	973.3			
単位あたりコスト								

	項目	評価	評価に対する説明	
一次評価 (担当課による自己評価)	必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・大雲の里は地域の特産物を利用した料理の提供など地域振興に欠かせず、また、雇用の創出につながっている。
		民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
		目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
	効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	・民間のノウハウを活用することで、利用者の目線に立ち費用を抑えながら、サービスの向上につながっている。
		他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
		コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
	有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	・民間経営により迅速かつ柔軟な対応、住民サービスの向上、雇用の創出を図るため有効である。
		活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
		先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価	市はモニタリングによる適切かつ確実なサービスの提供確保の確認、及び改善に向けた指導・助言を行い適正な管理を図る。民間のノウハウを活用することで、利用者の目線に立ち費用を抑えながら、サービスの向上につながっている。			
今後の課題及び方向性	大雲記念館を鬼力亭の別館として活用するなど、施設の一体的な利用が求められている。また、記念館の入館を予約制にするなど、人件費の削減を行っている。指定管理者の経営努力により指定管理料を減額できるようサポートが必要である。施設運営のあり方検討により適正な管理運営の検討が必要とされる。			

	所見
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

	方針区分	内容
来年度方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	福知山市指定管理者制度第三者評価委員会による指定管理施設のあり方検討にかかる調査報告を受け、新たな管理運営方法について検討をするため指定期間を令和3年度まで2年間延長予定。
	予算への反映 【財政担当課記入】	予算額への反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充

# 福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 大江支所												
	作成責任者	吉田 和彦												
	事業名	大江山鬼瓦工房等管理事業												
	会計情報	款	総務費	項	総務管理費	目	地域交流推進費	会計	一般会計	事業コード	230210	決算付属資料	88	頁
	施策体系	施策コード	060302	施策名	観光施設・交流施設を充実させる									
	開始年度	平成17年度												
	終了予定年度	令和2年度												
	関連計画等	—												
	根拠法令等	—												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	指定管理者制度を導入し、民間の経営ノウハウを活用することで施設の有効活用を図る。大江山地域の歴史的及び自然的資源を活用した農林業体験施設、観光関連施設として、都市住民に豊かな自然に親しむ機会を提供するとともに地域の活性化を図る。										
	対象者	来訪者(観光客等)	対象者数	6,734	単位あたりコスト	1.5						
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ( )										
	委託先・実施主体等	大江観光株式会社										
	事業概要	大江山鬼瓦工房、童子荘、バンガロー及び管理棟、自然環境活用センター、バーベキューハウス、大江山グリーンロッジ周辺施設、野鳥の森管理棟、多目的グラウンド、テニスコート、キャンプ場、水車小屋、遊You広場を適正かつ円滑に管理するため指定管理者制度を導入し、利用料金制による効率的な利活用を図る。										
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容							H30経費		
		役務費	建物損害共済保険料							36		
委託料		指定管理業務委託料							7,776			
賃借料		酒呑童子の里施設等借地料							855			
関連事業												

区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額		
配当予算	①当初	8,668	8,668	8,668	8,670	10,669	
	②補正予算	0	0	0			
	③流充額	0	0	0			
	④繰越額計	0	0	0	0	0	
前年度繰越							
予算と執行の状況 財源内訳(①④内訳)	一般財源	8,668	8,668	8,668	894	2,929	
	国支出金	0	0	0			
	府支出金	0	0	0			
	地方債	0	0	0			
	その他特財	0	0	0	7,776	7,740	
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称		種類		実績金額	決算付属資料	頁
	特財名称		種類		実績金額	決算付属資料	頁
人件費	0.12/0	0.18 / 0	0.17 / 0	0.17 / 0			
⑤概算人件費	960	1,440	1,360	1,360			
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	9,628	10,108	10,028	10,030			
⑦執行額	8,667	8,667	8,667				
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%			

業績指標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
			成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	施設利用者数	人	9,227/10,000	9,749/10,000
活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
	企画経営会議	回	12/12	12/12	12/12	/12	/12
	単位あたりコスト		722.3	722.3	722.3		
	単位あたりコスト		/	/	/	/	

項目		評価	評価に対する説明																					
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・童子荘などの施設は、夏季は学生等のスポーツ合宿を中心に活用され提供など地域振興に欠かせず、また、雇用の創出につながっている。																					
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○																						
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○																						
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	・民間のノウハウを活用することで、利用者の目線に立ち費用を抑えながら、サービスの向上につながっている。																					
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○																						
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○																						
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	・民間経営により迅速かつ柔軟な対応、住民サービスの向上、雇用の創出を図るため有効である。																					
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○																						
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○																						
目的及び指標等の達成状況に対する評価		<p>市はモニタリングによる適切かつ確実なサービスの提供確保の確認、及び改善に向けた指導・助言を行っている。民間の経営ノウハウを活用し、迅速かつ柔軟な対応、住民サービスの向上、雇用の創出等を図るのに有効である。夏季は学生等をはじめ利用者が多いが、冬季の誘客が課題である。民間の経営ノウハウを活用し、施設の効果的利活用、省力化等による経費節減を図っている。成果実績の利用者数の落ち込みについては、上期の利用者数が前年対比69.5%となった。利用者が多い夏期において、7月の豪雨災害の影響を大きく受け、利用者数の減少となった。</p> <p>※ 利用者数</p> <table border="1"> <tr> <td>上期</td> <td>平成30年度</td> <td>5,697人</td> <td>平成29年度</td> <td>8,200人</td> <td>前年対比</td> <td>69.5%</td> </tr> <tr> <td>下期</td> <td>平成30年度</td> <td>1,550人</td> <td>平成29年度</td> <td>1,549人</td> <td>前年対比</td> <td>100.1%</td> </tr> <tr> <td>年間</td> <td>平成30年度</td> <td>7,247人</td> <td>平成29年度</td> <td>9,749人</td> <td>前年対比</td> <td>74.3%</td> </tr> </table>		上期	平成30年度	5,697人	平成29年度	8,200人	前年対比	69.5%	下期	平成30年度	1,550人	平成29年度	1,549人	前年対比	100.1%	年間	平成30年度	7,247人	平成29年度	9,749人	前年対比	74.3%
上期	平成30年度	5,697人	平成29年度	8,200人	前年対比	69.5%																		
下期	平成30年度	1,550人	平成29年度	1,549人	前年対比	100.1%																		
年間	平成30年度	7,247人	平成29年度	9,749人	前年対比	74.3%																		
今後の課題及び方向性		<p>夏季は学生の合宿をはじめ多くの来客があるが、冬季は利用者が大きく落ち込んでいるため、冬季に誘客できる仕組みづくりが必要である。また、地域皆様にも活用していただけるようPRが必要である。指定管理者の経営努力により指定管理料を減額できるようサポートが必要である。施設運営のあり方検討により適正な管理運営の検討が必要とされる。</p>																						

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

方針区分		内容
担当課の事業の見直し及び 予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	福知山市指定管理者制度第三者評価委員会による指定管理施設のあり方検討にかかる調査報告を受け、新たな管理運営方法について検討をするため指定期間を令和3年度まで2年間延長予定。
予算への反映 【財政担当課記入】	<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】



# 福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 大江支所						
	作成責任者	吉田 和彦						
	事業名	和紙伝承館管理事業						
	会計情報	款 総務費	項 総務管理費	目 地域交流推進費	会計 一般会計	事業コード 230211	決算付属資料 88	頁
	施策体系	施策コード 060302	施策名 観光施設・交流施設を充実させる					
	開始年度	平成17年度						
	終了予定年度	令和2年度						
	関連計画等	—						
	根拠法令等	—						
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )						

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	和紙伝承館は、かつての地場産業であった「丹後和紙」を後世へ伝承することを目的に設置された。本館では和紙の手漉き体験もでき丹後和紙について学習できる施設として観光・産業振興をテーマに地域活性化に寄与することを目的とする。					
	対象者	来訪者(市民・観光客等)	対象者数	566	単位あたりコスト	5.1	
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ( )					
	委託先・実施主体等	丹後二俣紙保存会、田中製紙工業所、アムスセキュリティサービス㈱					
	事業概要	和紙伝承館の管理運営を行う経費。 和紙伝承館の開館は、土日祝日の午前10時から午後4時。但し、12月28日～1月3日は休館。 和紙伝承館での企画展を丹後二俣紙保存会に委託する。年3回開催する。 和紙手漉き体験を田中製紙工業所に委託する。10名以上の団体において予約にて対応。					
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容			H30経費	
		賃金	施設の管理運営する臨時職員賃金			629	
需用費		光熱水費、消耗品等			311		
役務費		建物損害共済保険料、電話代等			53		
委託料		手すき和紙製作体験業務、和紙関連作品企画展示業務等			665		
使用料及び賃借料				2			
関連事業							

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額	
	配当予算	①当初	2,063	2,063	2,037	1,955	1,980
		②補正予算	214	0	0		
		③流充用額			△ 31		
		④繰越額計	0	0	0	0	0
	前年度繰越			0	0		
		次年度繰越		0	0		
	財源内訳 (①④⑥内訳)	一般財源	1,898	1,679	1,726	1,142	1,686
		国支出金	0	0	0		
		府支出金	0	0	0		
		地方債	0	0	0		
		その他特財	379	384	280	813	294
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称 和紙伝承館使用料	種類 総務管理使用料	実績金額 94	決算付属資料 8	頁	
		特財名称 和紙伝承館体験料	種類 雑入	実績金額 186	決算付属資料 44	頁	
	人件費	0.12/0	0.04 / 0.2	0.03 / 0.25	0.03 / 0.25		
⑤概算人件費	960	820	865	865			
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	3,237	2,883	2,871	2,820			
⑦執行額	2,275	1,899	1,660				
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	99.9%	92.1%	82.8%	0.0%			

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		施設利用者数	人	846/1,200	644/1,200	566/1,200	/1,200	/1,200
				/	/	/	/	
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		開館日数	日	133/133	120/120	122/122	/122	/122
		単位あたりコスト		17.1	15.8	13.7		
			/	/	/	/		
			単位あたりコスト					

項 目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・手漉き和紙という貴重な文化を継承させるために必要な事業である。伝統文化の継承を主体とするため利益を上げる施設運営は厳しく、民間が行うことは難しい。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	△	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	・開館日を土日祝と定め、効率的な運営により、コスト削減を行っている。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	・手漉き和紙という貴重な文化を継承させるために、情報発信に必要な施設である。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		和紙伝承館は、地域の伝統産業であり貴重な文化である手漉き和紙の継承と観光の活性化を図るため歴史と技の展示、製作体験、和紙を活用した作品の展示を行い、広く発信する施設として活用しているが、利用者の向上が課題である。	
今後の課題及び方向性		和紙伝承館の利用者が少ない状況において施設の有効活用が課題である。 和紙関係者への民間譲渡による施設有効活用も考えられるが、譲渡困難な状況において、施設の一部貸し出しを含めた施設運営の検討が必要である。	

所 見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

	方針区分	内 容
来年度方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	和紙伝承館管理事業を継続し、文化また観光資源として手漉き和紙の伝統PRを行う。ただし、新たな管理運営方法について、検討を進める。
	予算への反映 【財政担当課記入】	<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充

# 福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 大江支所												
	作成責任者	吉田 和彦												
	事業名	大江地域施設改修事業												
	会計情報	款	総務費	項	総務管理費	目	地域交流推進費	会計	一般会計	事業コード	230256	決算付属資料	88	頁
	施策体系	施策コード	060302	施策名	観光施設・交流施設を充実させる									
	開始年度	平成5年度												
	終了予定年度	令和2年度												
	関連計画等	—												
	根拠法令等	—												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的業務 <input type="checkbox"/> その他 ( )												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	大雲記念館等からなる「あしぎぬ大雲の里」や大江山グリーンロッジ等からなる「酒呑童子の里」の各施設の老朽箇所、損傷箇所の適切な修繕を行うことにより、施設機能の維持・建物の長寿命化及び利用者の安全性・利便性を確保する。									
	対象者	観光客及び市民	対象者数	35,896	単位あたりコスト	0.1					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input checked="" type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ( )									
	委託先・実施主体等	—									
	事業概要	「酒呑童子の里」「あしぎぬ大雲の里」の施設の老朽箇所等の改修(修繕)を行う。 酒呑童子の里施設 473千円 あしぎぬ大雲の里施設 858千円									
	主な経費と具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容							H30経費	
	修繕料	施設修繕等							1,331		
関連事業											

区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額				
配当予算	①当初	7,629	1,200	1,300	1,080	2,691			
	②補正予算			0					
	③流充用額	25,443	273	31					
	④繰越額計	0	0	0	0	0			
前年度繰越									
次年度繰越									
予算と執行の状況 財源内訳(①④⑤内訳)	一般財源	17,393	411	0	0	0			
	国支出金	0	0	0					
	府支出金	0	0	0					
	地方債	0	0	0					
	その他特財	15,679	1,062	1,331	1,080	2,691			
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	地域振興施設維持補修基金繰入	種類	基金繰入金	実績金額	1,331	決算付属資料	36	頁
	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁
人件費	0.57/0	0.4 / 0	0.23 / 0	0.23 / 0					
⑤概算人件費	4,560	3,200	1,840	1,840					
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	37,632	4,673	3,171	2,920					
⑦執行額	26,389	1,473	1,331						
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	79.8%	100.0%	100.0%	0.0%					

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		施設利用者数	人	48,455/44,700	48,885/44,700	35,896/44,700	/44,700	/44,700
				/	/	/	/	/
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		修繕及び改修等件数	回	12/3	6/3	7/5	/5	/5
		単位あたりコスト		2,199.1	217.5	190.1		
			/	/	/	/		
			単位あたりコスト					

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・施設の適正な維持管理を行うことにより利用者の安全、利便性の確保ができ、必要な事業である。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	入札や見積書を徴収するなど、コスト削減を行うとともに、修繕の優先順位を考慮し必要な修繕を行っている。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	△	・観光客等利用者の満足度を向上させるため、計画的な改修が必要である。また、優先度をもって適正な修繕を行っている。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	△	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		施設利用者の安全性・利便性を確保するため、施設の老朽箇所等の改修を行う。 限られた予算内において効果的に事業を進めるため、優先度を検討し、適正な事業を行う。	
今後の課題及び方向性		老朽化する施設の計画的な修繕及び財源確保が課題であり、公共施設マネジメントにより施設の集約化を進める必要がある。 観光客の満足度を上げるため計画的な改修が有効であり、また、施設機能の維持・建物の長寿命化のため計画的な改修を行うことが効率性につながる。	

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

	方針区分	内容
来年度方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	福知山市指定管理者制度第三者評価委員会による指定管理施設のあり方検討にかかる調査報告を受け、新たな管理運営方法についての検討が必要とされており、施設修繕については、今後の施設の利活用を踏まえ、修繕箇所を精査し、利用者の安全性・利便性を確保するための維持修繕とする。
	予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充

# 福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 大江支所												
	作成責任者	吉田 和彦												
	事業名	元伊勢観光センター管理事業												
	会計情報	款	総務費	項	総務管理費	目	地域交流推進費	会計	一般会計	事業コード	230259	決算付属資料	90	頁
	施策体系	施策コード	060302	施策名	観光施設・交流施設を充実させる									
	開始年度	平成23年度												
	終了予定年度	令和2年度												
	関連計画等	—												
	根拠法令等	—												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	丹後天橋立大江山国定公園の大江山や元伊勢三社の観光案内機能を持たせ、国定公園の玄関口・誘客拠点として維持運営を目指す。施設の有効利用を図るため当施設一部について使用者を公募し、民間による飲食の提供を行っている。									
	対象者	来訪者(観光客等)	対象者数	1,516	単位あたりコスト	1.6					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ( )									
	委託先・実施主体等	大江地域観光案内倶楽部 どぶろく研究会 内宮自治会									
	事業概要	元伊勢観光センターの施設維持(建物損害共済保険料、借地料、光熱水費、老朽箇所・損傷箇所修繕)のための経費。									
	主な経費と具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容							H30経費	
	需用費	施設維持のための電気代、水道使用料等							331		
	役員費	建物損害共済保険料、電話代等							108		
	委託料	大江ふるさと観光ガイド業務、トイレ等施設清掃業務、駐車場除雪業務							904		
	関連事業										

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額						
	配当予算	①当初	838	1,591	1,384	1,158	1,106					
		②補正予算	△ 125	0	0							
		③流充用額			△ 1							
		④繰越額計	0	0	0	0	0					
	前年度繰越			0	0							
		次年度繰越		0	0							
	財源内訳 (①④⑤内訳)	一般財源	445	942	1,128	897	843					
		国支出金	0	0	0							
		府支出金	0	0	0							
		地方債	0	0	0							
		その他特財	268	649	255	261	263					
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	元伊勢観光センター貸付収入	種類	土地建物貸付収入	実績金額	115	決算付属資料	30	頁		
		特財名称	元伊勢観光センター使用者負担金	種類	雑入	実績金額	72	決算付属資料	44	頁		
	人件費	従事職員数 (正職・嘱託)	0.17/0	0.04 / 0.2	0.06 / 0.25	0.06 / 0.25						
⑤概算人件費		1,360	820	1,105	1,105							
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)		2,073	2,411	2,488	2,263							
⑦執行額		617	1,345	1,343								
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)		86.5%	84.5%	97.1%	0.0%							

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		施設利用者数	人	2,094/2,000	1,922/2,000	1,516/2,000	/2,000	/2,000
				/	/	/	/	/
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		開設日	件	143/143	141/141	136/136	/136	/136
		単位あたりコスト		4.3	9.5	9.9		
			/	/	/	/		
			単位あたりコスト					

	項目	評価	評価に対する説明	
一次評価 (担当課による自己評価)	必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・観光客に対して迅速で細やかなサービスを提供するうえで、重要な拠点として位置付ける元伊勢観光センター維持管理に必要な事業である。
		民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	△	
		目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
	効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	・一部施設の貸付を行い、効率的な維持管理を行っている。
		他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
		コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
	有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	・観光案内所として有効な施設であり、設置目的に合致している。観光施設として観光者に必要不可欠な施設である。
		活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
		先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
	目的及び指標等の達成状況に対する評価	元伊勢観光センターは、丹後天橋立大江山国定公園や元伊勢三社など多くの観光資源を有する地域の拠点施設として運営しており、必要最小限の経費により施設管理を行っている。 また、京都丹後鉄道大江山口内宮駅に隣接した施設であり、駅舎としての位置づけもある。 丹後天橋立大江山国定公園や元伊勢三社の観光客に対する情報提供の場として有効な施設であり、当施設の活用として他事業「大江ふるさと観光ガイド事業」により土日祝、夏休みに案内所を開設し、観光客の受入を行い、きめ細かい対応により観光福知山をPRしている。		
今後の課題及び方向性	観光案内所として必要最小限の維持管理経費で施設を運営する。観光客のニーズに応えつつ、コストを最小限に納めるため、土日祝日及び夏休みシーズンに開設している。事業継続により多くの観光客を誘客を図る。 市内で行われている観光案内や他市観光との広域連携を図り、誘客の増員を行うことが必要である。			

	所見
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

	方針区分	内容
来年度方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	観光客の満足度向上を図り観光振興に資するため丹後天橋立大江山国定公園や元伊勢三社の観光案内拠点施設として委託業務で観光案内を実施しており、効率的な運営を行うため案内所開設時間の見直しによる経費の削減を見込む。
	予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充

# 福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 大江支所												
	作成責任者	吉田 和彦												
	事業名	観光関連施設管理事業												
	会計情報	款	総務費	項	総務管理費	目	地域交流推進費	会計	一般会計	事業コード	230261	決算付属資料	90	頁
	施策体系	施策コード	060302	施策名	観光施設・交流施設を充実させる									
	開始年度	平成24年度												
	終了予定年度	令和2年度												
	関連計画等	—												
	根拠法令等	福知山市オノ神の藤保全事業補助金交付要綱												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	観光施設のトイレやハイキング道の適正な維持管理により、観光振興の推進、観光客の満足度向上、観光入込客数の増加を図る。										
	対象者	来訪者(観光客等)	対象者数	26,780	単位あたりコスト	0.1						
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ( )										
	委託先・実施主体等	㈱クリア 大江観光㈱										
	事業概要	観光地の公衆トイレ、ハイキング道など観光施設等の適正な維持管理行う。 公衆トイレ(5か所)の維持管理委託及び光熱水費の経費。 観光関連施設(大江山グリーンロッジ、公衆トイレ5カ所)の建物損害共済保険料。 観光関連施設の土地賃借料。										
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容							H30経費		
		需用費	施設維持のための電気代、上水道使用料等							372		
役務費		建物損害共済保険料、トイレ法定点検手数料							156			
委託料		トイレ維持管理業務(5件)、ハイキング道維持管理業務							2,039			
土地賃借料		鍋塚バイオトイレ用電線架線のための土地賃借料							15			
補助金	オノ神の藤の維持を図るための補助金							78				
関連事業												

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額						
	配当予算	①当初	2,544	2,749	2,668	2,754	2,718					
		②補正予算			0							
		③流充用額	△ 38	215	0							
		④繰越額計	0	0	0	0	0					
	前年度繰越			0	0							
		次年度繰越		0	0							
	財源内訳 (①④⑤内訳)	一般財源	2,506	2,964	2,390	2,333	2,290					
		国支出金	0	0	0							
		府支出金	0	0	0							
		地方債	0	0	0							
		その他特財	0	0	278	421	428					
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	大江山グリーンロッジ貸付収入		種類	土地建物貸付収入		実績金額	278	決算付属資料	30	頁
		特財名称			種類			実績金額		決算付属資料		頁
	人件費	従事職員数 (正職・嘱託)	0.22/0	0.05 / 0.2	0.06 / 0.25	0.06 / 0.25						
⑤概算人件費		1,760	900	1,105	1,105							
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)		4,266	3,864	3,773	3,859							
⑦執行額		2,502	2,954	2,660								
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)		99.8%	99.7%	99.7%	0.0%							

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		大江山入込客数	人	36,553/30,000	31,690 / 30,000	26,780/30,000	/30,000	/30,000
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		管理施設数	件	7/7	7/7	7/7	/7	/7
		単位あたりコスト		357.4	422.0	380.0		
	単位あたりコスト		/	/	/	/		



項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・大江山や周辺を観光される方に安全で快適に過ごしていただくためにハイキング道や観光トイレの維持管理に必要な経費である。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	・効率的な維持管理を行っている。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	・観光施設として観光者に必要不可欠な施設である。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価	大江山や周辺を観光される方に安全で快適に過ごしていただくためのハイキング道や観光トイレの維持管理は必要である。大江山や周辺を観光される方に快適に過ごしていただくことによって、観光客の満足度を高めることができるため有効である。必要最小限の維持管理経費により施設の適正な運営を行っている。		
今後の課題及び方向性	現状維持において施設管理を行う。		

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

来年度方針	方針区分	内容
	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし
予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

# 福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	建設交通部 都市・交通課												
	作成責任者	清水 俊行												
	事業名	三段池公園ユニバーサル化事業												
	会計情報	款	土木費	項	都市計画費	目	公園施設費	会計	一般会計	事業コード	530206	決算付属資料	200	頁
	施策体系	施策コード	060302	施策名	観光施設・交流施設を充実させる									
	開始年度	平成29年度												
	終了予定年度	令和2年度												
	関連計画等	-												
	根拠法令等	バリアフリー法												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的業務 <input type="checkbox"/> その他 ( )												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	福知山市の観光拠点である三段池公園の各施設整備を行うことで、利便性が向上し、誰もが快適に利用できる空間を提供できることを目的とする。さらに、2021年にワールドマスターズの開催も決定していることから、スポーツ大会やイベントでの公園活用の増加も目的としている。									
	対象者	市民及び観光等による本市への来客数	対象者数	1,000,000	単位あたりコスト	0.0					
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input checked="" type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ( )									
	委託先・実施主体等	株式会社シービル									
	事業概要	・三段池公園内のトイレの洋式化 ・多言語案内サインの設置									
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容							H30経費	
		工事請負費	三段池公園テニスコート管理棟便所改修工事							8,901	
関連事業	既設公園管理事業、三段池公園カルチャーパーク整備事業、公園施設長寿命化対策支援事業										

区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額				
配当予算	①当初		27,000	7,200	1,000	1,500			
	②補正予算			0					
	③流充用額		287	1,701					
	④繰越額計		0	0	0	0			
前年度繰越		0	0	0	0				
	次年度繰越		0	0	0				
財源内訳 (①④⑤内訳)	一般財源		487	181	0	0			
	国支出金		0	0	0				
	府支出金		0	0	0				
	地方債		25,800	8,400	900	1,400			
その他特財		1,000	320	100	100				
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	旧合併特例債	種類	市債	実績金額	8,400	決算付属資料	48	頁
	特財名称	三段池公園ユニバーサル化事業基金繰入	種類	基金繰入金	実績金額	320	決算付属資料	38	頁
人件費	0/0	0.25 / 0.03	0.21 / 0	0.21 / 0					
⑤概算人件費	0	2,075	1,680	1,680					
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	0	29,362	10,581	2,680					
⑦執行額	0	27,287	8,901	0					
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	-	100.0%	100.0%	0.0%					

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
				公園内便所洋式化率	%	/	56/56	63/63
	三段池公園利用者数	人	/	362,188/505,000	467,755/507,000	/	507,500	/510,000
活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	改修工事	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		箇所	/	2/2	1/1	/	1	/4
	単位あたりコスト	-		13643.5	8901.0			
	単位あたりコスト							

	項目	評価	評価に対する説明	
一次評価 (担当課による自己評価)	必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	誰もが快適に利用できる空間作りはニーズの高い事業である。
		民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
		目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
	効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	限られた予算の中で確実に必要な項目を選択して施工している。
		他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	△	
		コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
	有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	トイレ洋式化は利用者の観点から考慮しても有効性が高い。
		活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
		先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
	目的及び指標等の達成状況に対する評価	ワールドマスターズゲームズ2021関西をはじめとした国際大会にも対応できるよう、三段池公園をユニバーサル化している。誰もが快適に利用できるようにトイレの洋式化に着手し、利用率の高いトイレが結果的に美装化することもでき、利便性と快適性がアップしている。		
今後の課題及び方向性	三段池公園内において、特に利用者の多いトイレで、洋式化を行っていない箇所から改修を行ってきたが、誰もが快適に利用できるようにするためには、多言語案内板や利用料金の決済方法などさらに視野を広げていく必要がある。			

	所見
庁内及び外部による評価 (行草担当課記入) 二次評価 (庁内評価)	
三次評価 (外部評価) (行草担当課記入)	

	方針区分	内容
来年度方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	ワールドマスターズゲームズ2021関西をはじめとした国際大会にも対応できるよう三段池公園をユニバーサル化する。令和元年(平成31年)に引き続き、三段池公園内のトイレの改修をおこなう。
	予算への反映 【財政担当課記入】 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行草担当課記入】

# 福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	産業政策部 産業観光課									
	作成責任者	大西 孝治									
	事業名	観光案内所管理運営事業									
	会計情報	款 商工費	項 商工費	目 観光費	会計 一般会計	事業コード 230131	決算付属資料 184	頁			
	施策体系	施策コード 060302	施策名	観光施設・交流施設を充実させる							
	開始年度	平成1年度(1989)									
	終了予定年度	令和2年度(2020)									
	関連計画等										
	根拠法令等										
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )									

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	本市への観光客の快適な旅をサポートするため、本市の観光の拠点である「福知山駅観光案内所兼観光PRコーナー」の管理・運営を行う。										
	対象者	観光客及び市民	対象者数	927,086	単位あたりコスト	0.0						
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ( )										
	委託先・実施主体等	一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社福知山地域本部										
	事業概要	福知山観光協会に福知山駅観光案内所兼観光PRコーナーの管理・運営を委託する (業務内容) ・観光案内所への来場者に対する観光案内業務。 ・福知山駅観光案内所・観光ギャラリーの管理業務 等										
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容							H30経費		
		委託料	観光案内所の管理・運営委託							6,525		
負担金補助及び交付金		観光案内所電気代							484			
需用費		水道代、エアコン修繕							26			
使用料及び賃借料		観光案内所の共管費							403			
関連事業												

区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額	
配当予算	①当初	6,500	7,460	7,425	7,813	9,075
	②補正予算			0		
	③流充額	0	531	15		
	④繰越額計	0	0	0	0	0
前年度繰越						
予算と執行の状況 財源内訳(①④⑤内訳)	一般財源	6,500	1,453	211	0	0
	国支出金	0	0	0		
	府支出金	0	0	0		
	地方債	0	0	0		
	その他特財	0	6,538	7,229	7,813	9,075
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称 観光案内所管理運営事業基金繰入	種類 基金繰入金	実績金額 7154	決算付属資料 34	頁	
	特財名称 駅レンタカーギャラリー使用電気料	種類 雑入	実績金額 43	決算付属資料 44	頁	
人件費	0.19/0	0.12 / 0	0.2 / 0	0.2 / 0		
⑤概算人件費	1,520	960	1,600	1,600		
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	8,020	8,951	9,040	9,413		
⑦執行額	6,500	7,973	7,438	0		
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	100.0%	99.8%	100.0%	0.0%		

業績指標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
			成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	観光入込客数	人	922,951/940,000	
	推奨土産品登録数	個	135/158	149/162	158/166	/ 170	170
活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
	観光案内所開所日数	日	359/359	359/359	359/ 359	/ 359	359
	単位あたりコスト		18.1	22.2	20.7		
			/	/	/	/	
	単位あたりコスト						

項 目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	福知山の観光情報などを発信する拠点であるため必要である。自然や歴史、文化等の資源をPRし観光による交流人口や関係人口増加につなげることで、地域の活性化に大きく寄与するものであり継続して事業を行う必要がある。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	観光案内所の管理運営について、必要最低限のコストで実施できている。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	観光による交流人口や関係人口の拡大が地域にもたらす経済効果は極めて大きい。 観光客や福知山知らない方に福知山の観光情報を効果的に発信することで、本市の観光振興及び観光客誘致による経済効果が見込まれる。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	△	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		○観光案内所を拠点として訪れた観光客については観光施設の案内など効果があった。今後より魅力的な観光情報の提供や旅行のサポートを行い、交流人口の増加に繋げる必要がある。	
今後の課題及び方向性		○今後ますます多様化する観光客のニーズに迅速に対応し、観光客のリピーターを増やすためには、きめ細かな観光情報の発信や地域の特色を生かした体験やおもてなしが必要不可欠である。 ○業務内容と市負担の整合を図るべきとの事業棚卸しの指摘を反映して、平成29年度から観光協会への補助金ではなく業務内容に基づく委託業務に変更した。	

所 見	
二次評価 (市内評価) 【行革担当課記入】	○事業棚卸しの指摘をうけて、観光協会への団体補助から、事業費補助に転換を図り、みえる化を図ったことは評価できる。観光案内所の窓口で受けられたが、観光客の生の情報のフィードバックや、観光資源のガイドに載らないマニアックな情報の観光案内所への提供、観光客への提供をすすめていただきたい。地元住民が自ら地域への誇りをもって、観光の地域づくりに参画していくという方向性はたいへんよいと思う。 ○観光入込客数がH28～30はあまり変動ないが、H31は目標人数を突破する勢いである。駅北に観光案内所を設置することで、物販等もしており、大きな効果がある。 ○観光協会と市も役割が分担されている。 ○自主財源の確保にもつとめていく必要がある。(直接観光協会への収益確保は難しいかもしれないが)市内での消費行動が、活発化されるよう。
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	所 見

方針区分	内 容
担当課の事業の見直し及び 予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input checked="" type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし
来年度方針	大河ドラマ光秀ミュージアムと福知山城の閉館時間を考慮し、観光客へのおもてなしの観点から観光案内所を365日開設し営業時間も1時間延長する必要経費を要求
予算への反映 【財政担当課記入】	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】
	<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充

# 福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	産業政策部 産業観光課						
	作成責任者	大西 孝治						
	事業名	福知山城公園観光駐車場管理運営事業						
	会計情報	款 商工費	項 商工費	目 観光費	会計 一般会計	事業コード 650312	決算付属資料 186	頁
	施策体系	施策コード 060302	施策名 観光施設・交流施設を充実させる					
	開始年度	平成15年度						
	終了予定年度	令和2年度						
	関連計画等	-						
	根拠法令等	-						
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的業務 <input type="checkbox"/> その他 ( )						

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	福知山城公園観光駐車場の管理・運営を行う。福知山市郷土資料館・佐藤太清記念美術館などの来館者に駐車場を提供する。					
	対象者	観光客及び市民	対象者数	単位あたりコスト			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ( )					
	委託先・実施主体等	日本海警備保障株式会社、公益社団法人シルバー人材センター					
	事業概要	駐車場及びトイレの維持管理。					
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容				H30経費
		需用費	電気代、水道代等				322
役務費		廃棄物手数料				19	
委託料		トイレ清掃業務。警備業務				435	
関連事業							

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額					
	配当予算	①当初	950	4,015	1,089	1,079	1,678				
		②補正予算			0						
		③流充用額	116	171	0						
		④繰越額計	0	0	0	0	0				
	前年度繰越	前年度繰越		0	0	0					
		次年度繰越		0	0	0					
		繰越		0	0	0					
	財源内訳 (①④⑤内訳)	一般財源	△ 1	171	313	10	0				
		国支出金	0	0	0	0					
		府支出金	0	0	0	0					
		地方債	0	0	0	0					
	その他特財	1,067	4,015	776	1,069	1,678					
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	郷土資料館入館料		種類	使用料及び手数料	実績金額	776	決算付属資料	8	頁
		特財名称			種類		実績金額		決算付属資料		頁
人件費	0.06/0	0.15 / 0	0.2 / 0	0.2 / 0							
⑤概算人件費	480	1,200	1,600	1,600	1,600						
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	1,546	5,386	2,689	2,679							
⑦執行額	1,066	3,567	776								
執行率 (⑦/⑥)×100	100.0%	85.2%	71.3%		0.0%						

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		観光入込客数	人	922,951/940,000	946,618 /960,000	927,086 /980,000	/ 1000000	1,000,000
	福知山城入館者数	人	39,671/37,000	38,500/38,500	39000/38,500	/ 42000	42,000	
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		警備日数	日	3/3	3/3	2/3	/ 3	3
		単位あたりコスト		355.7	1189.0	388.0		
単位あたりコスト		/	/	/	/			

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	福知山城やまちなか観光の基点となる駐車場施設として必要であり適切に管理する必要がある。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	△	現在は受益者負担を求めず無料駐車場として提供している。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	△	無人駐車場であり、利用者数等は把握できていない
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	△	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		○ゆらのガーデン前にあることから福知山城の観光客やゆらのガーデン利用者などへの効果は大きい。	
今後の課題及び方向性		<p>○繁忙期(春期・秋季)や、ゆらのガーデンのイベント時には満車になりやすいため、更なる駐車場確保の検討が必要だが、建設コスト、維持管理コストの経費が負担が課題</p> <p>○ゆらの一ガーデンやお城への来場者の増加に伴い、トイレ設備の破損等維持管理経費が年々増加傾向となっている。</p> <p>○市全体の観光入込数のみならず、駐車場利用者の多い福知山城の入館者数を成果指標に加えるべきとの事業棚卸しの指摘を反映し、成果指標に追加した。</p> <p>○恒常的に駐車場不足が生じている。民間土地を週末に借り上げるなど対策が必要。</p>	

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

	方針区分	内容
来年度方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input checked="" type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	大河の影響でお城周辺は来場者が増加傾向にある。トイレ利用者増に対応するため、消耗品類を計上し適正管理を行う。
	予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充